

町への提案「私の考えるリフの未来」

～市制移行を目指し、皆さまからの政策提案を募集しています～

将来的な市制移行の実現に向け、町のさらなる発展を目指した取り組みを行っていくため、皆さまから斬新で魅力的な政策提案を募集しています。



令和7年度実績や
提案方法などは
町ホームページを
ご確認ください

●令和7年度 町への提案「私の考えるリフの未来」に寄せられた提案と町の方針

1	提案項目	快適で暮らしやすい生活環境づくり	
	タイトル	町民が自然と集まれる(旧)役場跡地の活用法について	
	提案内容	(旧)役場跡地に温浴施設を作することを提案します。 利府町には、私と同じように子育てを楽しみながらも、少しの休息が欲しいと思っている親がたくさんいるはず。大郷町にあった夢見の国のような温泉とご飯だけのシンプルな施設が私の理想です。夢見の国は食事や休憩のためのスペースに余裕があるので、小さな子どもが走り回ったり年配の方々がごろ寝をしたりと、地域の方々が自然と立ち寄りたくなる場所でした。役場跡地がそんな場所になれば、昔から利府に住んでいる人たちにとって、なお嬉しいことだと思います。	
2	町の方針	現在は、敷地内に中央児童センター「ぺあくる」、郷土資料館が開館するなど、町の新たなにぎわいの拠点化となるよう進めております。 当該土地の利活用については、すでに町民の皆さまを中心としたワークショップの中で、町の歴史も踏まえながら、利府町にとってふさわしい土地の利活用方法を話し合っていたいただいているところです。 どのような施設が町民の皆さまにとってよいものとなるか、引き続き将来を見据えた具体的な検討を進めてまいります。	
	提案項目	活力のある地域産業づくり	
	タイトル	町制施行60周年記念「全国の『梨』さん大集合」について	
	提案内容	町制施行60周年記念の催しを提案します。 ・名前が「梨」の字がつく人が利府に集合 ・ターゲットは首都圏エリア・ホテル浦嶋荘に泊まり、町民との交流会 ・宿泊料は参加者負担(ただし、特別割引料金設定) ・告知方法は首都圏版新聞(要検討) ・行程は利府着発1泊2日コース ・宿泊料と昼食料以外は全て、町負担とする(役場のバス1～2台) ＜コースの一例＞ 1日目 ホテル浦嶋荘現地入込(宿泊)町民との交流会(内容検討) 2日目 宿～梨狩り体験～東北本線(山線跡地を歩く)～番ヶ森展望台～天然の棧橋・馬の背・子馬～JR車両センター～利府駅前	
	町の方針	首都圏をターゲットとし、ホテル浦嶋荘での宿泊を軸に、町民との交流や梨狩り体験、山線跡地ウォーク、番ヶ森展望台や馬の背などの自然資源を巡り、さらにはJR関連施設見学を組み合わせた1泊2日のコースは、利府町の特色を存分に感じていただける内容となっており、観光誘客や町のPRに寄与する可能性を大いに秘めた企画であると感じております。 また、宿泊料の特別割引設定や、町による移動支援(役場バス利用)など、参加者の利便性を高めながら交流を深める構想についても、60周年の記念事業として意義深い視点を含んでいると受け止めております。 町といたしましては、今回のご提案の実施可能性、費用負担、広報手法(首都圏版新聞の活用等)、安全面や受け入れ体制を含め、関係機関との調整の必要性などを踏まえながら、60周年記念事業の検討過程において参考とさせていただきます。	

問 秘書政策課 秘書広報係 ☎767-2112 ✉hisyo406@rifu-cho.com

教えて町長さん!!Q&A



学生の皆さんが
町長に
聞きたいことを
募集します!



対象

小学1年生から高校3年生



募集方法

広報りふ「教えて町長さんQ&A」
コーナー内の募集フォームより



公表方法

広報りふ「教えて町長さんQ&A」
コーナー内にて

質問が採用された方には

広報りふ限定缶バッジを
プレゼントします



募集フォームはこちら



その他

・毎月1～2問程度の質問に回答するもので、お寄せいただいた全ての質問にお答えするものではありません。
・本コーナーで質問が採用された方には、広報りふ限定の缶バッジをプレゼントします。
・政策的な意見や提案については、町への提案「私の考えるリフの未来」でも募集しています。

問 秘書政策課 秘書広報係 ☎767-2112